



# エコネット町田 通信

*ECONET Machida Newsletter*

## 第23回 定期総会の開催

エコネット町田の第23回定期総会が去る5月28日（日）に市民フォーラムの活動室で開催された。8名の出席者のほか委任状13名を含め、会員総数40名の過半数を得て成立、議事に入った。簡単に報告します。

会長からは、会員も高齢化し新規会員の拡大も厳しい中ですが、みんなで声かけし新しい仲間を増やす努力をし、これからの活動には皆さんの協力を得て、お互い体調に留意して行きましようとの挨拶。

定例清掃活動では、会員以外では、新HPを通じての問い合わせによる参加、活動拠点の近くに住む市民の方、会員のジム仲間や、銀行の現役支店長なども参加。これらの人達との輪を大事にして行くことにしました。

総会議事内容は、前年度の活動実績と決算報告・会計監査の報告、次いで今年度の活動計画と予算案の議案を審議した結果、全員一致で各議は承認されました。

### 今年の活動は（前年同様）

- ①川の清掃や水質調査を通じて環境の改善
- ②河川沿線の近隣小中学校への環境学習支援
- ③中高短大生などの体験ボランティアの受入
- ④ゴミの減量などエコ活動の啓蒙も進めることを確認されました。

昨年、東京の明日を創る協会から、活動推進の別枠の特別助成金を頂いたので、河川のフィールドワークのための胴長靴、ベストなどを購入できたとの報告もありました。

町田市の社協や町田ボランティアセンターや、恩田川・境川・真光寺川の行政管理者の南多摩東部建設事務所とは一層の情報交換・連携を図って行く予定です。

今年度の体制は次の通り決まりました。

顧問	松尾 正
名誉会長	山口拓郎
会長	瀬川 晋
副会長	樋渡敏彦 山田國雄
会計幹事	山本隆治
幹事	三遊亭らん丈 杉山 誠 三堀賢次
会計監査	沖 悦子

昨年の会員数は新加入2名、退会等2名で40名のままで、新たな会員の増強は急務です。市民大学受講生や、定例清掃活動の参加されている活動支援者に、会員としての参加の声かけをしていくことにしました。

瀬川記

## 身近な水環境の全国一斉調査に14年連続参加

全国で水質調査を実践している市民団体等が国土交通省及び(財)河川環境管理財団と連携して河川の水質を調査している。

04年から始まり今年で14年目を迎えた。エコネット町田は第1回から参加している。

調査地点は真光寺川、鶴見川、恩田川、境川各3地点ずつの計12地点である。

今年は樋渡さん、山口さん、笠井さんと山本で手分けをし測定した。

この調査の素晴らしい点は、統一的なマニュアルに基づき調査を行うことにより結果を相互に比較できること、子どもたちの調査参加により100年の眼で将来の活動を狙っていることである。

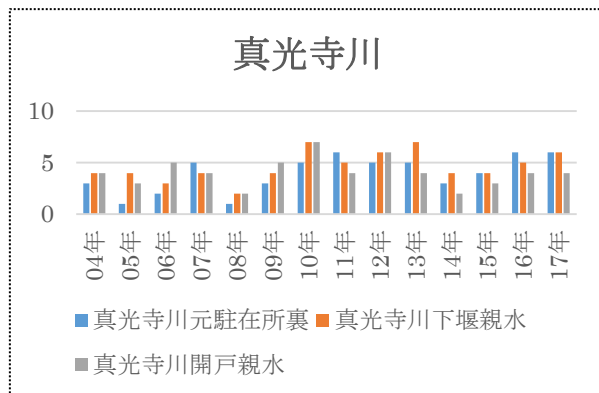
採水は河川の中央部分で川上に向かって行う等、採水やCODの測定方法について厳密な指定がある。

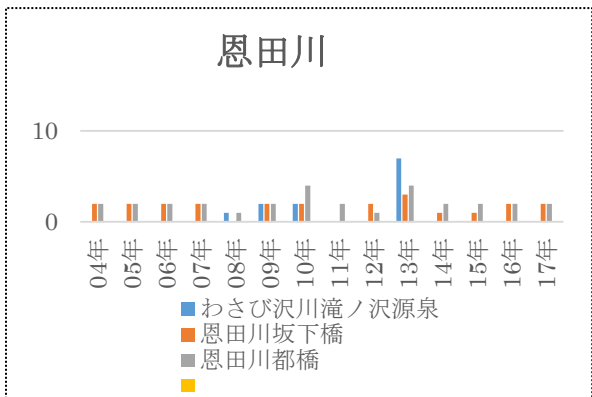
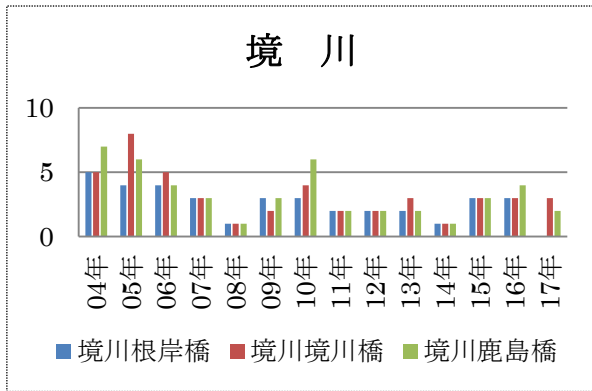
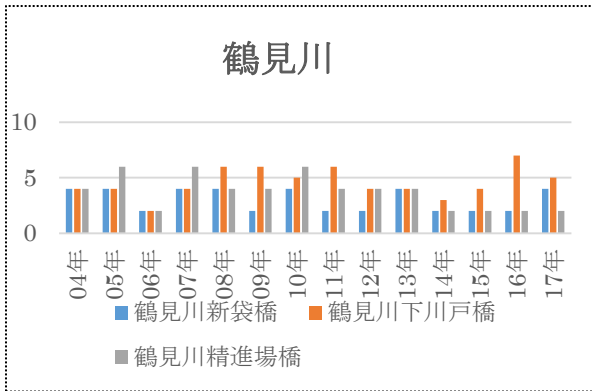
我々のCODの調査結果は下表のとおりで、04年からの傾向を見ると境川、鶴見川の各地点で改善が見られる一方真光寺川は値が高く、悪化している。4河川の中では恩田川がいずれの年も酸素量が多く良好である。16年の全国の調査結果は、0~3mgO/L未満は24%、3~6mgO/L未満は38%、6mgO/L以上は38%である。詳細は<http://www.japan-mizumap.org/>や[国土交通省河川局のホームページ](http://www.japan-mizumap.org/)をご覧ください。

	200年	200年	200年	200年
団体数	547	1,031	978	937
地点数	2,545	5,018	4,923	5,473
	201年	201年	201年	
	836	818	785	
	5,544	5,842	5,270	

6月4日が世界環境デー(環境の日)であるところから、その日に一番近い日曜日の午前中に原則的に調査が実施される。今年6月4日(日)でした。

測定項目は気温、現地水温、試水水温、COD(化学的酸素要求量)で、CODは1地点3回パックテストにより測定している。





調査地点のCODの値

	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
真光寺川元駐在所裏	3	1	2	5	1	3	5	6	5	5	3	4	6	6
真光寺川下堰親水	4	4	3	4	2	4	7	5	6	7	4	4	5	6
真光寺川開戸親水	4	3	5	4	2	5	7	4	6	4	2	3	4	4
鶴見川新袋橋	4	4	2	4	4	2	4	2	2	4	2	2	2	4
鶴見川下川戸橋	4	4	2	4	6	6	5	6	4	4	3	4	7	5
鶴見川精進場橋	4	6	2	6	4	4	6	4	4	4	2	2	2	2
わさび沢川滝の沢源泉	0	0	0	0	1	2	2	0	0	7	0	0	0	0
恩田川坂下橋	2	2	2	2	0	2	2	0	2	3	1	1	2	2
恩田川都橋	2	2	2	2	1	2	4	2	1	4	2	2	2	2
境川根岸橋	5	4	4	3	1	3	3	2	2	2	1	3	3	0
境川境川橋	5	8	5	3	1	2	4	2	2	3	1	3	3	3
境川鹿島橋	7	6	4	3	1	3	6	2	2	2	1	3	4	2

値は3回の中央値

(山本記)

# 真光寺川まつい2017

7月22日(土) 10:00~13:00 会場: 下堰(しもせき) 親水広場

☆雨天中止・駐車場はありません

(能ヶ谷4丁目 魁力屋ラーメン店ウラ)



楽しい魚取



ミニ水族



逆立ちする獅子舞

## 楽しい催しがいっぱい!

★冷たい飲み物プレゼント

- ◎川で遊ぼう : 魚とり  
魚釣り  
笹舟遊び  
水鉄砲遊び  
プール遊び  
投網実演

オイカワやヨシノボリやエビなど、何がとれるかな?  
つりも面白い。ぜひ挑戦してください  
笹で舟を作って遊みましょう  
風船のマトめかけて水鉄砲!  
小児用 小さいプールで思いっきり水遊びを!  
少し重いけど投網に挑戦してみませんか

どれに参加しますか、いろいろ挑戦して楽しんで下さい!

- 川で学ぼう : ミニ水族館  
生き物写真展

真光寺川に住む魚などの生き物を展示します。  
真光寺川の魚や植物や鳥たちの写真を展示します。

☆魚取りの網(アミ)や魚釣りの竿(サオ)なども一部用意しています

## お友達と一緒に遊びに来てね!

★参加自由・無料

会場への案内(鶴川駅からの場合) 歩き: 鶴川駅 → 世田谷通り・矢崎橋 → 川の右岸を上る (駅から約12分)

バス: 鶴川駅発 (系統鶴 11,13,25,26) → 能ヶ谷2丁目下車 (約3分) → 鶴川1丁目交差点右折し権現橋で川の右岸下る (約3分)

主催: 真光寺川を清流にする会 連絡先: 黒田 TEL: 042-708-4269 090-9847-2574

# 東京のあすを創る協会の代表者研究集会 エコネット町田がボランティア活動を発表

6月8日、飯田橋の消費生活総合センターで、東京のあすを創る協会の定時総会が開催され、総会あとの指導者研究集会でエコネット町田の活動事例発表を行いました（瀬川代表）。

この協会は都民が主役となり、明るい住みよい地域社会の実現を目指す運動の旗振りをしている公益社団法人です。

## 東京のあすを創る協会の運動

この協会の運動は、昭和30年代初めの「新生活運動」としてスタートし、40年代から生活学校運動・生活会議運動として展開しています。最近の課題は安全なまちづくり、子育て環境整備、高齢者の医療・福祉づくり、自然環境の保全など多岐にわたっています。

本年で創設60周年、加入団体は88団体です。都庁のホールでのシンポジウム開催、一般都民も対象とする講演会などいろいろな活動しています。

## エコネット町田の事例発表

当日の参加者は125名。都内で活動する団体の代表者の皆さんです。報告内容は以下の通りです。

冒頭、町田市民大学の講座を受講し、町田の緑豊かな自然を再発見。これが地元でのボランティア活動するきっかけになったと話し始めました。

町田市の自然環境や河川全体の現状概要を話し、活動場所は市内の三つの河川の3か所のほか、源流公園の4か所を活動拠点として定例的に清掃活動していることを説

明。

協会からの活動助成金で団体名入りのベストや活動PR横断幕（会場に持参）などが購入出来たと話し、お礼と感謝をしました。

この清掃活動では、河川を管理する東京都の建設事務所の窓口、活動希望者を紹介してくれる町田ボランティアセンター、町田市の環境関連の部署や教育委員会など関連団体との協働の現況も伝えました。

近年、注力している小学校4年、5年生への総合学習の一環の河川の環境学習についても詳しく話しをしました。水質調査では透視度計による水のきれいさと、CODによる化学的な水質検査の2つを行うと話したところ、検査方法をご存知ないようで皆さんビックリされていました。

「ご苦労様です。シルバー人材センターの方ですか？」と歩行者から声をかけられたことがあり、ボランティア活動している団体であることを市民にPRする重要性を痛感しました。

現在は横断幕を吊るし、揃いのベストを着用し活動しています。我々の活動に興味を示す方も現れ、PRも大事と触れておき

ました。

## 東京のあすを創る運動推進大会報告

今年3月、都庁の大会議場での運動推進大会でのシンポジウムは、いじめ・子どもの貧困など「こどもの育成環境」がテーマでした。発育発達学や保険体育学で著名な山梨大学の中村和彦教授の講演でした。

中村教授は子どもが今抱えている3つの問題として、①思考・判断力など学び続ける学力の低下、②本源的なコミュニケーション能力の低下、③体力の低下を指摘。これらの問題は、子どもたちのライフスタイルが崩壊し「子どもらしさ」が失われた

1980年代後半から始まった。この要因は「子ども」にあるのではなく、情報化で利便性の高い生活を目指した「大人」にある。これらの対応は、2018年8月に文科省「学習指導要綱」の教育課程の内容が改訂されるので、この動向を注視して行くことが重要と指摘。

子どもの居場所は学校を中心に家庭、地域であり、3者が連携して、昔の時代のような体を動かし、ご飯をしっかりと食べ、ぐっすり寝、早起きし、朝食もしっかり食べ、心も体も心地よく過ごせるような社会を目指したい。そのために、これを担う「プレイリーダー」の導入・養成がポイントとまとめておりました。(瀬川記)

## 行事案内

行事名	実施場所	実施日			実施時間
		7月	8月	9月	
恩田川清掃	恩田川上流端～旧高瀬橋	06	03	07	10時
真光寺川清掃	真光寺川全域	09	13	10	9時30分
境川清掃	鹿島橋近辺	30	--	14	10時
滝の沢源流公園清掃	公園内	23	27	24	10時
推進連絡会	市民フォーラム4階ボランティア活動室B	23	27	24	14時
T&D	同上	23	--	24	15時以降

\*注記：境川清掃は「境川クリーンアップ作戦」が有る為定例活動日を変更しました

エコネット町田通信 第87号 2017年6月25日発行  
発行人 瀬川 晋  
〒194-0031 町田市南大谷 1327-128 Tel/Fax 042-722-2827  
エコネット町田HP：<http://econetmachida.web.fc2.com/>